

# 祖父江地区公立保育園施設整備に関するアンケート報告書

## 1 アンケート実施の背景

祖父江地区の公立保育園については、児童数の減少により、集団保育が難しい園児数の保育園が生じたため、令和5年4月から長岡保育園、令和6年4月から山崎保育園が休園となりました。園舎についても、祖父江地区の公立保育園6園（祖父江・牧川・丸甲・領内・長岡・山崎）のうち、牧川保育園を除いた5園は昭和40年代の建物であり、老朽化が進んでいます。

入園児童数の減少、園舎の老朽化という課題に対応するため、「稲沢市立保育園再編計画（個別施設計画）」（令和3年3月策定）に基づき、より良い保育サービスを提供できる、祖父江地区の新たな公立保育園の整備について検討を進めています。

## 2 アンケート実施の目的

祖父江地区の公立保育園の園舎や保育環境について、祖父江地区の保育園に通園させている保護者及び稲沢市の公立保育園に勤務している保育士を対象に、**園舎や保育環境に対する考えをお聞きし、保育園園舎の整備に関する基礎資料にすることを目的と**します。

## 3 アンケート方法

対象者	祖父江地区の公立保育園の通園児の保護者	427名
	稲沢市の公立保育園に勤務する保育士	242名
アンケート方法	Web フォーム	
アンケート期間	2024年5月15日（水）から 2024年6月14日（金）まで	30日間
回答者数	祖父江地区の公立保育園の通園児の保護者	208名（48.7%）
	稲沢市の公立保育園に勤務する保育士	175名（72.3%）

## 4 アンケート結果

### (1) 通園方法（保護者のみ）

図1に通園方法のアンケート結果のグラフを示します。約9割の保護者の方が自動車による通園方法とのことでした。「その他」についても、徒歩もしくは自動車とのことでした。

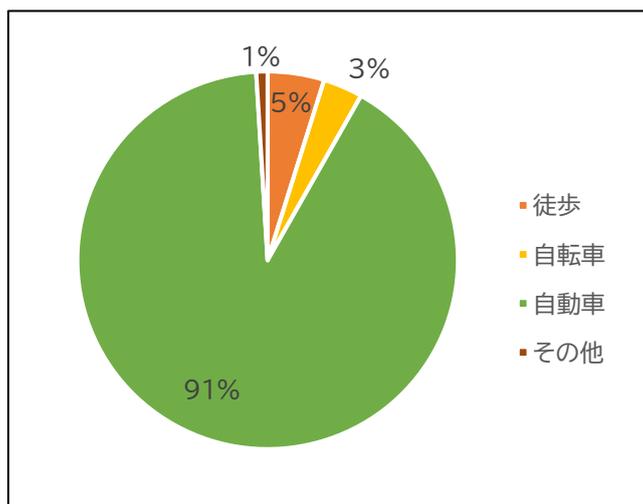


図1 保育園の通園方法

(2) 小学校区と通園先（保護者のみ）

図2に小学校区と通園先について示したものとなります。祖父江地区の公立保育園は小学校と隣接していることから、公立保育園を希望する保護者の多くは、通学予定の小学校に隣接している保育園へ入園を希望する傾向があります。

山崎小学校区、長岡小学校区の児童については、山崎保育園、長岡保育園が休園しているため、山崎小学校区なら祖父江保育園や領内保育園、長岡小学校区なら牧川保育園や祖父江保育園と、距離が近い保育園に入園していることが分かりました。

丸甲保育園について、「その他」が12名となっており、「その他」の内訳をみると、10名が平和地区の小学校区、2名が明治地区の小学校区でした。

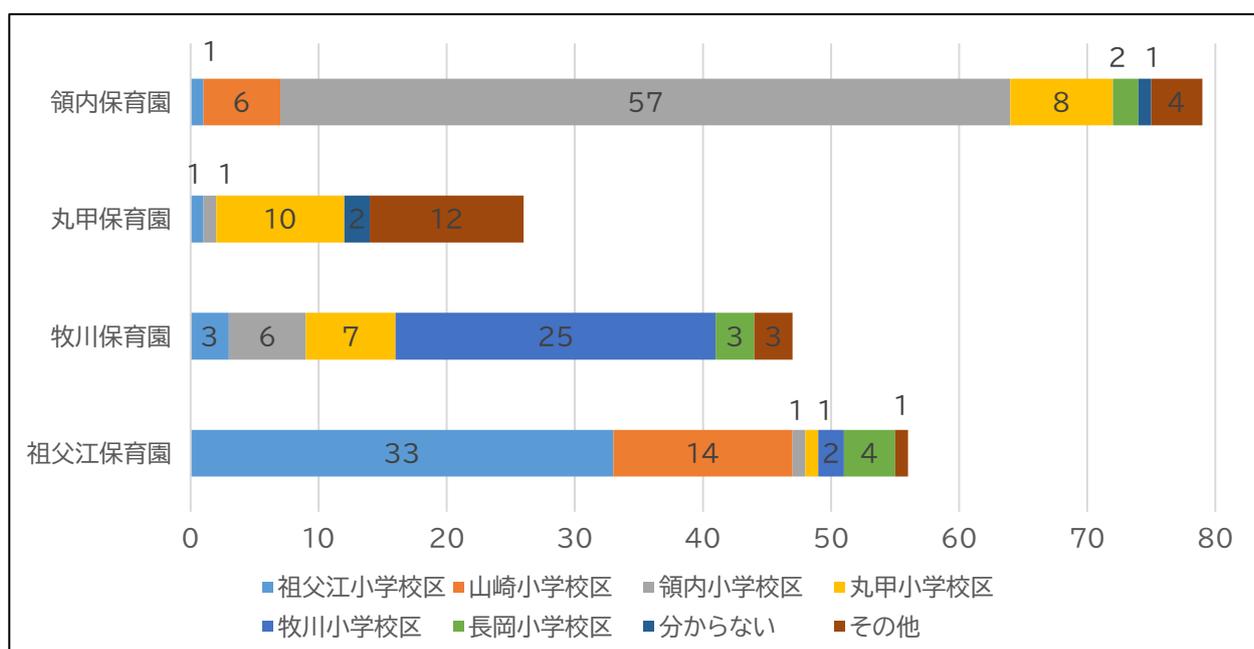


図2 小学校区と通園先

### (3) 満足度

図3に保護者、図4に保育士に対する、現状の祖父江地区の公立保育園の施設・設備面に関する満足度を示したものになります。

「送迎時の自動車等の駐停車のスペース」については、保護者、保育士ともに「やや不満」「不満」と回答した者が5割以上を占める結果となりました。

「園庭の広さ」、「保育室、乳児室の広さ」については、保護者、保育士ともに「満足」、「やや満足」、「普通」と回答した者が5割以上を占める結果となりました。

園舎及び設備面の老朽化については、保護者の回答は「満足」、「やや満足」、「普通」と回答した者が5割以上を占める結果となり、保育士の回答は「やや不満」「不満」と回答した者が5割以上を占める結果となりました。

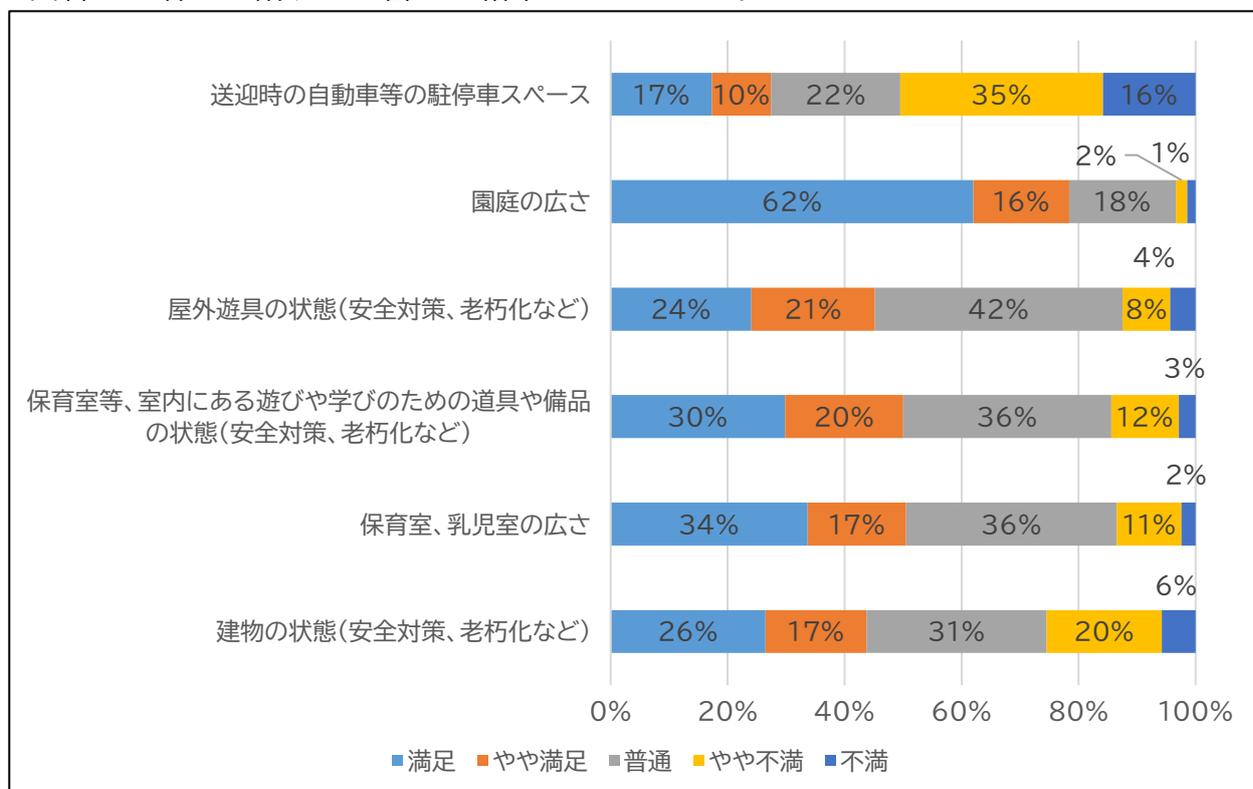


図3 満足度(保護者)

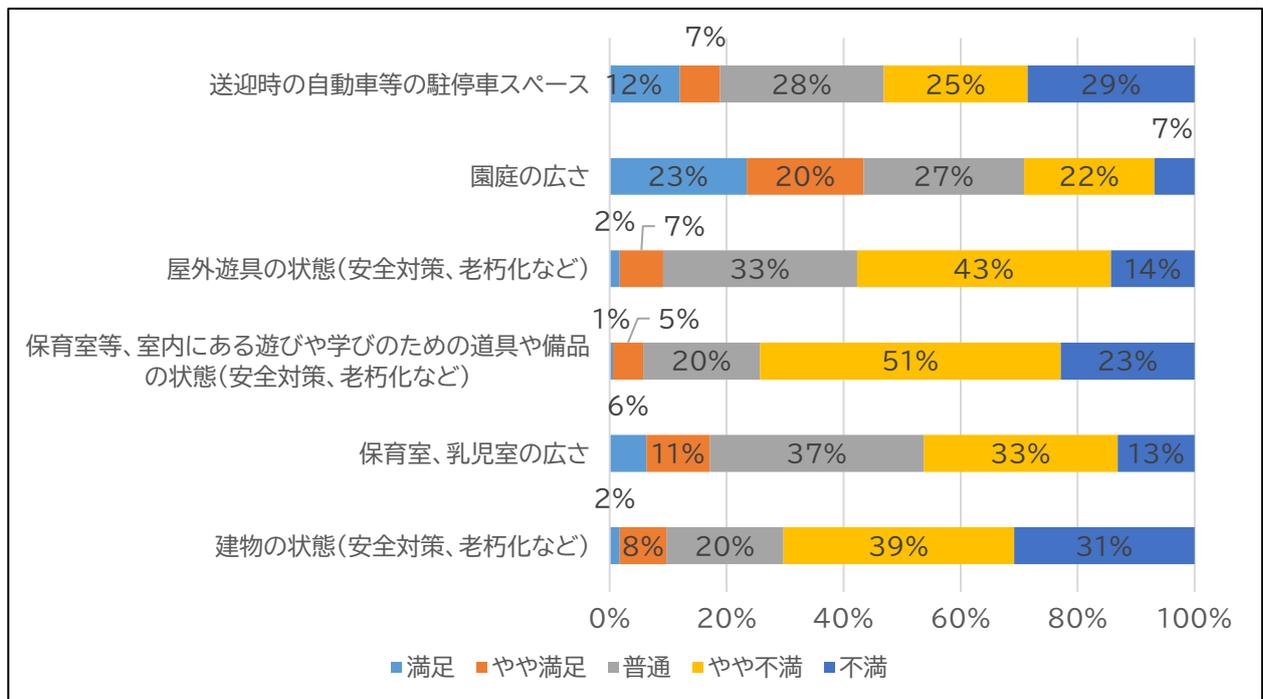


図4 満足度(保育士)

(4) 給食の提供方法

本市の公立保育園の給食の提供方法について、祖父江地区では祖父江町学校給食センターで調理された食事を提供する「給食センター方式」、祖父江地区以外の市内公立保育園では、各保育園に調理室が設置しているため、調理室で調理された食事を提供する「自園調理方式」となっています。

新たな保育園を整備する際の給食の調理・提供方法の希望についてお聞きした結果が、図5となります。

保護者は「どちらでもよい」が5割以上との結果に対し、保育士は「自園調理方式」を7割以上望んでいるとの結果になりました。

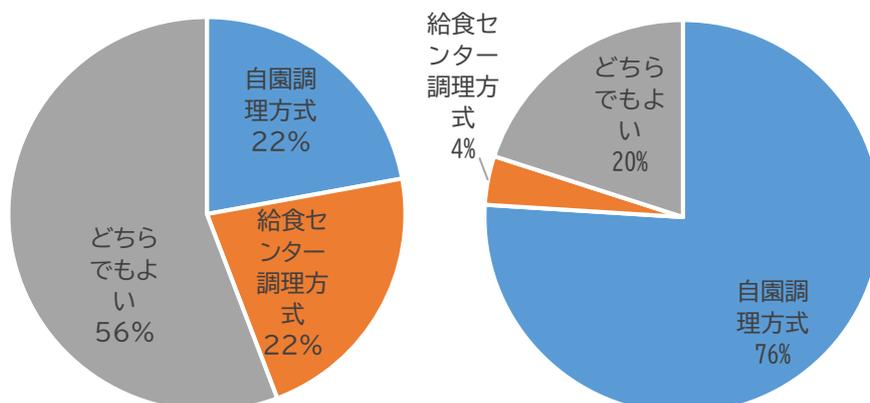


図5 給食の提供方法(左:保護者、右:保育士)

## (5) 保育園舎等の重視すべき機能

新たに公立保育園を建設する際にどのような点を重視するべきか、また、どのような機能が必要かをお聞きした結果が、図6（保護者）、図7（保育士）となります。設問は選択式（最大3つまで）とし、選択肢にない場合は自由記述式（その他）となっています。

保護者については、一番重視すべき点として「防犯・安全対策が充実した園舎の整備」、2番目に「子どもの送迎がしやすい駐車場の整備」、3番目に「ゆとりのある広さを確保した乳児室や保育室、廊下がある園舎の整備」という結果になりました。

保育士については、一番重視すべき点として「ゆとりのある広さを確保した乳児室や保育室、廊下がある園舎の整備」、2番目に「現在の保育園よりも充実した設備の園舎の整備」、3番目に「防犯・安全対策が充実した園舎の整備」という結果になりました。

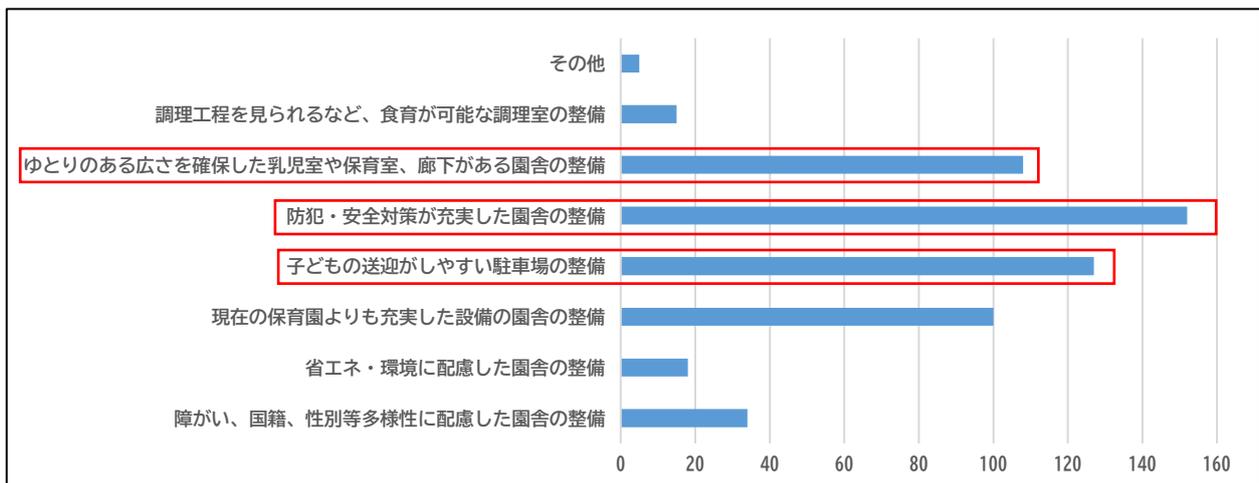


図6 保育園舎等の重視すべき機能(保護者)

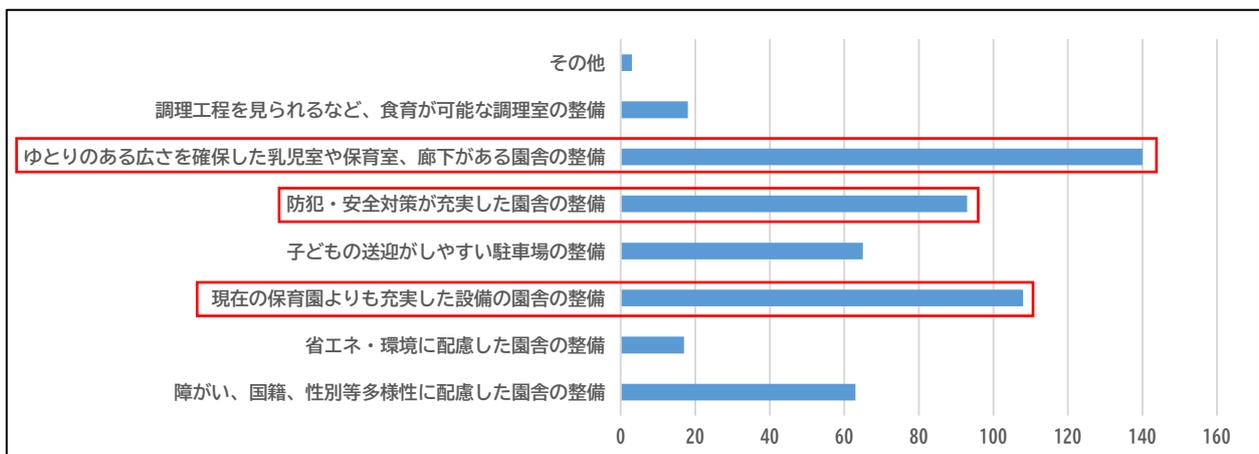


図7 保育園舎等の重視すべき機能(保育士)